

協定に関する主な取組(セブン-イレブン・ジャパン)

27.11.26

札幌市とセブン-イレブン・ジャパンは、それぞれが有する資源を有効に活用し、産官相互の連携と協力を基盤に、市民と一体となって、札幌市の一層の発展と飛躍を目指し、共にまちづくりに取り組むパートナーとして、次のとおり協定を締結する。

(協定項目)

(1) 雇用や産業の活性化につなげるまちづくり

- 中・高齢者や女性の就業・社会参加を支援するために、各店舗における雇用を促進
- 札幌市産の農産物を使用した商品の開発と販売促進
- 免税サービスや海外発行カード対応のATM設置などインバウンド対応の強化

(2) 誰もが暮らしやすい安全で安心なまちづくり

- 店頭や配達時などの機会を通じた高齢者・障がい者の見守り活動への協力
- 災害時の応急生活物資の供給や徒歩帰宅困難者への水道水、トイレ、情報提供等の協力
- 「札幌市地域安全サポーターズ」への参加

(3) 未来の社会をつくる子どもたちや青少年を支えるまちづくり

- 市内の小中高生を対象に行われる職場体験の受け入れ
- セーフティステーション活動による青少年健全育成への取組

(4) 環境に配慮し、緑化を進めるまちづくり

- レジ袋削減の普及・啓発などの省エネの取組
- LED照明、太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入促進
- 店舗活動を通じた森林保全活動の推進

(5) その他両者の協議により決定した事項

- 広報さっぽろなど市政情報の配架等協力